

2022

発行日 毎月1日 通算発行 440号

12



# 協会報

## 今月のトピックス

令和4年秋の叙勲・褒章受章者の紹介

令和4年度 市町要望活動の実施

最近の完成工事から

南加賀道路（加賀市熊坂町～細坪町間）開通

石川県土木部道路建設課



《石川の工芸シリーズ⑤》

石川県輪島漆芸美術館蔵

ひょうもんふじこうごうのたな

平文富士光々之棚

おおば しょうぎょ 大場 松魚【大正5(1916)年～平成24(2012)年】重要無形文化財保持者（蒔絵）

制作年／平成7(1995)年 サイズ／縦36.6×横92.8×高73.7cm 技法／蒔絵  
大場作品の主題として一貫しているのは自然界への讃歌である。本作品は、草花や小禽から天象にいたるまで、調和した世界的美しさをうたいあげた大作である。肥瘦(ひそう)のある流麗な平文の線で表した富士山の背後で、輝く日輪とその光明が空を覆う。太陽は特別詠えの大きな金平目を中心に置き、その周囲には青の鮮やかな玉虫貝が形作る輪を挟んで平目粉を蒔き、圧倒的な存在感を示している。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号

TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>



《石川の工芸シリーズ69》  
ひょうもんふじこうのたな  
平文富士光々の棚  
大場 松魚(おおば しょうぎょ)

# CONTENTS 12

<b>1 今月のトピックス</b>	
令和4年秋の叙勲・褒章受章者の紹介	1
令和4年度 市町要望活動の実施	2
<b>2 最近の完成工事から</b>	
南加賀道路（加賀市熊坂町～細坪町間）開通	
石川県土木部道路建設課	4
<b>3 令和4年度「優良建設功労者」・「優良建設工事」知事表彰等の紹介</b>	6
<b>4 雇用改善コーナー</b>	
令和4年度「私たちの主張」作文コンクールで中林八恵子さん（加賀建設(株)）が優秀賞を受賞	8
加賀建設(株)が「建設人材育成優良企業表彰」を受賞	9
出前講座の開催（小松市立板津中学校）	9
<b>5 県内建設企業の財務内容の特徴</b>	
～『建設業の財務統計指標 令和3年度決算分析』より～	
東日本建設業保証(株) 石川支店	10
<b>6 地区協会コーナー</b>	
金沢ブランドスパイラルアップ・プロジェクト 未来への扉「金沢をつくる」	
（一社）金沢建設業協会	11
志賀中学校で職業講話	
（一社）羽咋郡市建設業協会	12
<b>7 今月の「輝き！」さん No.93</b>	
株式会社丸西組 上田竜大さん	13
<b>8 協会だより</b>	
第1回「いしかわインフラ・フォトクリップ」 ～建設フォトコンテスト～ 入賞作品の紹介	14
委員会の開催	
土木委員会	
施工対策部会工事現地検討会の開催	16
石川県土木部との意見交換会の開催	16
建築委員会	
技術・安全部会の開催	17
北陸地方整備局営繕部との意見交換会の開催	17
視察・研修の実施	17
土地改良委員会	
県央農林総合事務所との意見交換会の開催	17
農林水産部長並びに農林総合事務所長への施策提案	18
北陸農政局長等への施策提案	19
広報・研修委員会	
「全体会議」の開催	20
建設総合センター建設基本計画策定特別委員会	
「群馬建設会館」視察	20
<b>9 石川県土木施工管理技士会だより</b>	
現場視察・研修の開催	21
<b>10 業界時報</b>	
労働災害発生状況	22
令和4年度 建設工事受注高調（元請）	22
<b>11 会員の異動</b>	23
新社長紹介	23
<b>12 県協会からのお知らせ</b>	23
<b>13 地区協会からのお知らせ</b>	24

## 今月のトピックス

### 令和4年秋の叙勲・褒章受章者の紹介

令和4年秋の叙勲で、常任理事の岡 昌弘氏が「旭日双光章」を、褒章では、理事の水内健之氏が「黄綬褒章」を受章されました。11月30日(水)、ホテル日航金沢「孔雀の間」において馳 浩知事から叙勲・褒章の伝達が行われました。

#### 令和4年秋の叙勲

旭日双光章 岡 昌弘 氏  
(一社)石川県建設業協会常任理事  
(株)岡組 代表取締役会長



##### (功績の概要)

長年にわたり建設業に携わり、県建設業協会の要職にあって業界の振興発展に貢献されました。

#### 令和4年秋の褒章

黄綬褒章 水内健之 氏  
(一社)石川県建設業協会理事  
城東建設(株) 代表取締役会長



##### (功績の概要)

城東建設(株)会長として約50年にわたり建設業に精励するとともに、県建設業協会理事も歴任し、業界の振興発展に貢献されました。

## 令和4年度 市町要望活動の実施

県協会は、地区協会と合同で市長、町長へ要望活動を行いました。今年度は11月1日、2日に能登地区、11月22日にかほく地区、11月4日・14日・29日に加賀地区と延べ6日間にわたり、県内の18市町を訪問し、業界の実情を訴えるとともに、直面する課題などについて意見交換を行いました。

県協会からは平櫻会長、中市副会長と山岸専務、各地区協会からは会長、副会長、理事の方々が参加し、市町の首長または副市町長、及び関係部課長に要望書を提出致しました。

要望の主な内容は、

1. 公共事業予算の持続的・安定的な確保と防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進
2. 地元建設業者の受注機会の確保
3. 新・担い手3法に基づいた適正な入札・契約制度の実施
4. 担い手確保のための環境整備（働き方改革と生産性向上）
5. 持続可能な除雪体制の確保

など上記5項目一。

訪問に際して、今年8月の南加賀地域での豪雨災害など、自然災害が多発、激甚化するなか、住民の生活を守るために地域建設業が「地域の守り手」として重要な役割を担っていることに対して感謝の言葉をいただくとともに、老朽化するインフラの長寿命化対策や今冬の除雪活動への協力についてお願いがありました。

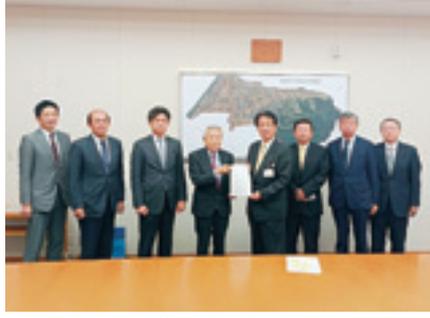
平櫻会長より、「一昨年から続くコロナ禍や今般の物価高騰対策などの課題がある中、公共事業予算の持続的・安定的な確保、高騰する建設資材価格について設計単価への適切な反映、適正な入札・契約制度の取り組みなど、本日お持ちした要望項目についてぜひともご理解をいただきたい」と挨拶があった。各首長から、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」など公共事業の計画的な推進に向けて、継続して必要な予算額が確保されるよう、国土交通省等関係機関へ強く要望をされていること、公共工事の発注・施工の平準化や適切な工期の設定にも取り組む旨のご回答をいただいた。

また、担い手の確保・育成、令和6年4月から時間外労働の罰則付き上限規制が適用されることを踏まえ、働き方改革に向けた環境整備として、週休2日モデル工事の拡充、情報共有システムの本格的な運用開始などに前向きに取り組んでいく旨のお話もいただいた。さらに、地元建設業者への発注や、今般高騰する建設資材の価格を予定価格に適切に反映することについてもご理解をいただきました。

最後に、行政と建設業界が、「公共事業の推進」、「担い手の育成・確保に向けた取り組み」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策事業の継続」など、様々な課題解決に向けて一体となって進めていこうとの発言をいただきました。改めて「地域の守り手」としての使命・役割を認識するとともに、協会としてもさらなる石川の発展に貢献すべく、インフラの整備・維持管理、担い手確保・育成の取り組みを進めていきたいと思っております。



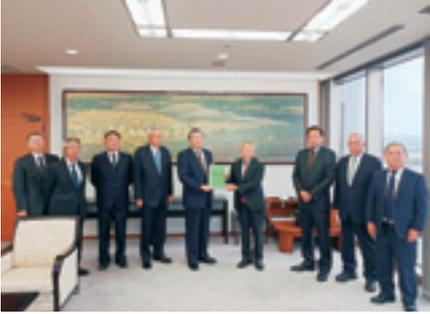
宮橋小松市長



井出能美市長



粟野々市市長



川口内灘町長



矢田津幡町長



油野かほく市長



岸羽咋市長



小泉志賀町長



寶達宝達志水町長



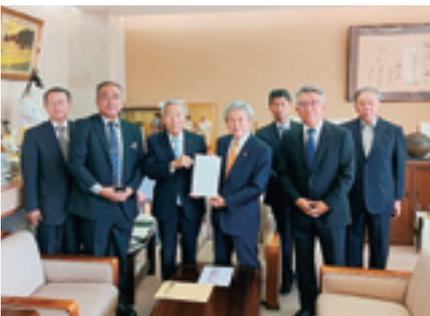
茶谷七尾市長



吉村穴水町長



大森能登町長



泉谷珠州市長

(※写真は首長に出席いただいた市町を掲載)

## 最近の完成工事から

### 南加賀道路（加賀市熊坂町～細坪町間） 開通

石川県土木部道路建設課

#### 1 はじめに

南加賀道路は、小松空港及び北陸自動車道小松インターチェンジから加賀温泉郷を経て加賀インターチェンジに至る本線ルート27.9kmと、本線ルートより分岐し、栗津方面に至る栗津ルート4.7kmより構成され、南加賀地域の振興と活性化に大きな役割を果たす極めて重要な幹線道路であり、本県の「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想の南北幹線にも位置付けられています。（図-1）

このうち、加賀インターチェンジと山代温泉を結ぶ区間である熊坂町から河南町間については、平成5年度より事業着手し、平成21年に曾宇町から河南町間（2.6km）を、平成29年には細坪町から曾宇町間（1.4km）が供用しており、今回、熊坂町から細坪町間（1.0km）の完成により全線開通となりました。（図-2）



図-1 南加賀道路全体計画図



図-2 南加賀道路（加賀市熊坂町～河南町）計画図

#### 2 事業概要

- 路線名：南加賀道路（本線ルート）
- 事業箇所：加賀市熊坂町～河南町地内
- 事業期間：平成5年度～
- 延長：L=5.0km
- 道路規格：第3種第2級
- 幅員：W=6.5(9.5)m
- 主要構造物：高山跨線橋（L=239.0）（写真-1）



写真-1 高山跨線橋

### 3 事業の効果

南加賀道路（熊坂町～細坪町）の開通により、以下の整備効果が期待されます。

#### ①南加賀地域の連携の強化

北陸自動車道や小松空港と連結し、南加賀地域の連携を強化します。

#### ②観光振興や地域の活性化

加賀ICから山代温泉や山中温泉へのアクセス性が向上し、南加賀地域の活性化や観光振興に大きく寄与します。

#### ③安全・安心の確保

地震等による大規模な災害が発生した際は緊急輸送道路として、迅速な物資輸送や救援活動を支えます。

### 4 おわりに

令和4年11月13日に知事、加賀市長など、関係者約40名の臨席のもと、開通式が執り行われました。(写真-2)

今回の熊坂町から細坪町間の開通により、北陸自動車道の加賀ICから国道8号を介さずに、山代温泉や山中温泉にアクセス出来ようになり、令和6年春に北陸新幹線開業を迎える南加賀地域の発展に大きく寄与するものと考えています。(写真-3)

最後になりますが、大切な用地を提供いただいた地権者の方々をはじめ、開通を迎えるにあたり多大なお力添えを賜りました皆様に、この紙面を借りて改めて感謝を申し上げます。



写真-2 開通式



写真-3 南加賀道路（熊坂交差点から望む）

## 令和4年度「優良建設功労者」・「優良建設工事」知事表彰等の紹介

令和4年度国土と交通等に関する知事表彰式が、11月9日(水)、石川県庁において行われ、建設関係者から多くの個人・団体・企業が表彰されました。(一社)石川県建設業協会関係の優良建設功労者及び優良建設工事並びに優良建設工事に係る優良建設技術者(各総合事務所長等表彰)をここに紹介しその功労に敬意を表します。

### 【優良建設功労者】



**田村行利 氏**  
株式会社田村工業  
代表取締役



**西中順治 氏**  
株式会社西中建設  
代表取締役

### 【優良建設工事】

【土木部発注分(会社名及び工事名)】

**小倉建設株式会社**

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事(朱鷺の台跨道橋A1橋台工)

**加越建設株式会社**

一級河川前川 広域河川改修工事(あいさつ橋左岸下部工)

**株式会社川田組**

七尾港 ふ頭用地整備(大田西)工事(その1)

**鈴木建設株式会社**

都市計画道路 寺町今町線(森山)無電柱化推進工事(管路工)

**日豊・大栄・慶伊特定建設工事共同企業体**

石川県水道用水供給事業 送水管理設工事(不断水分岐工)(ゼロ県債)

**北都・宮下・勝二特定建設工事共同企業体**

一般国道415号 国道改築6類工事((仮)羽咋トンネル1工区)

**北陸地建株式会社**

都市計画道路 小立野線(石引~小立野)無電柱化推進工事(管路工)

**南建設株式会社**

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事(改良12工区)

**兼六・日成ビルド・鈴木特定建設工事共同企業体**

新兼六駐車場建設工事(その2・建築)

**北川ヒューテック株式会社**

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事(舗装2工区)

**株式会社宮地組**

主要地方道七尾輪島線 道路災害防除工事（越の原工区）（法面工その8）

**【農林水産部発注分（会社及び工事名）】****株式会社麴香重機建設**

令和3年度 県営ほ場整備事業（面的集積型）金津地区 用水機場工事その2

**寺井建設株式会社**

令和2年度 県営ほ場整備事業（機構関連型）東増穂東部地区 区画整理工事

**ピーエス三菱・宮下建設特定建設工事共同企業体**

広域営農団地農道整備事業 能登外浦4期地区 千代工区 橋梁工事

**株式会社丸西組**

令和3年度 県営ほ場整備事業（耕作放棄地防止型） 那谷地区 区画整理工事

**【優良建設技術者】****（土木部）**

南加賀土木総合事務所長表彰	北村真人（加越建設株式会社）
石川土木総合事務所長表彰	岡田有弘（日豊・大栄・慶伊特定建設工事共同企業体）
県央土木総合事務所長表彰	上田 均（鈴木建設株式会社）
	横川 亮（北陸地建株式会社）
中能登土木総合事務所長表彰	岩 佑亮（北都・宮下・勝二特定建設工事共同企業体）
	塩谷博昭（北川ビューテック株式会社）
	田中孝利（南建設株式会社）
	谷口博之（小倉建設株式会社）
奥能登土木総合事務所長表彰	鍵谷浩平（株式会社宮地組）
営 繕 課 長 表 彰	寺西兼一（兼六・日成ビルド・鈴木特定建設工事共同企業体）
七尾港湾事務所長表彰	川田将志（株式会社川田組）

**（農林水産部）**

南加賀農林総合事務所長表彰	瀬戸拓夢（株式会社丸西組）
県央農林総合事務所長表彰	杉本 真（株式会社麴香重機建設）
中能登農林総合事務所長表彰	亀田伸晃（寺井建設株式会社）
奥能登農林総合事務所長表彰	能島英明（ピーエス三菱・宮下建設特定建設工事共同企業体）



優良建設工事知事表彰受賞の皆さん

## 雇用改善コーナー

令和4年度「私たちの主張」作文コンクールで  
中林八恵子さん(加賀建設(株))が優秀賞を受賞

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会が主催する「私たちの主張」作文コンクールにおいて、加賀建設(株)の中林八恵子さんの作品が優秀賞に選ばれました。11月22日(火)、北陸地方整備局において表彰伝達式が行われ、小野田吉純建設部長から中林さんに賞状が伝達されました。



中林八恵子 氏(左端)

## 「チームで実感！わたしの成長」

加賀建設株式会社 中林 八恵子

「資格や経験がなくても、やりたい気持ちがあればいいんだよ！」この一言で私はこの会社に入ることを決意しました。

私は以前、販売などのサービス業で勤務していました。転職を考えていた際、「これから長く勤めるなら、資格に繋がる仕事がしたい」と思っていたところ建設業と出会いました。

当時の私にとって、「建設業」というのは資料で読んだ程度の知識しかありませんでした。前職とは全く異なる業種であったため、飛び込むことに大きな不安もありましたが、面接で聞いた社長の一言が新たな世界に挑戦できることへのワクワク感に変えてくれました。

入社して間もないころ「チョウハリ出すし、クイとヌキ、あとカケヤ準備して。スケールも持つとる？レベルとスタッフもね。」と話しかけられました。

しかし、何を言っているのか全く分からず、まるで外国にいるかのような感覚になりました。私はこのような外国語の意味を先輩や周りの人たちに聞いたり、言葉の意味を調べることに精一杯で、現場に出てもどう動けばいいのか分からず、毎日歯痒い思いをしたことを今でもよく覚えています。

また、前職では年間を通しての業務内容が決まっており、年々できることが増えていくにつれて自身の成長を感じることができたのに対し、建設業では同じ工事を担当することはほとんどなく、毎回新たな工種があるため、前回までの経験をうまく活かせず、自分は成長できているのかと自信を失うことばかりでした。

そんな私も、入社から数ヵ月たった頃には少しずつ言葉に慣れ、内容が分かるようになり、上司や協力業者の人たちの会話にもついていけるようになりました。

ある日、作業所長に今回の工事について「どういう順序で進めていったらいいと思う？あなたの意見は？」と聞かれました。経験も知識も浅い私の意見は必要とされていないと思っていたため、この質問にとても驚きました。私なりの考えを伝えたところ「そうやね。その順番でやるのがいいかもしれんな。」と意見を聞き入れてもらえました。

前職では仕事を効率よく進めるための、ルールやマニュアルがすでに出来上がっており、自分の考えを表現する機会はあまりありませんでした。そのため、私自身も考えを表現することに対して苦手意識をもっていました。今回意見を聞き入れてもらったことで、「私も意見を言ってもいいんだ！」と苦手意識を少し克服することができたのです。

実際に自分も関わることでできた順序で現場作業が行われスムーズに進んだ時には、初めて『チーム』の一員として認められた気持ちになり、とても嬉しく、やりがいを感じたと同時に自信に繋がりました。

私はこの経験を通して、知識だけではなく、自分自身も成長することができました。そして、その過程で一つ気づいたことがあります。それは、現場で大切なことは互いの想いを共有し理解を深めること。そして、これこそが『チーム』になるということです。

建設業は現場が変われば、関わる人も変わります。土工・型枠工・鉄筋工…いろんな職種の人たちが全員で一つの工事を創り上げているのが建設業です。職種が違うだけではなく、中には、話が上手な人、

静かな人、不器用な人、と性格も様々です。時には意見がぶつかることや理解できないこともあります。同じ会社の仲間同士だけではなく、協力業者の方もみな同じように互いを思い合うことができるのは、建設業という『チーム』ならではのようです。そんな『チーム』だからこそ、私のような「未経験・資格なし・女性」にも偏見を持つことなく接してくれ、一員として働いているのだと思います。

建設現場では施工のことはもちろん、安全、品質、原価、工程などの管理について、自分が想像していた以上に覚えなければいけないことがたくさんあります。今は未熟な私ですが、これからもこの業界でたくさんの方の事を学んで『チーム』に貢献し、そしていつかは『チーム』を先導するリーダーになれたらと思います。

## 加賀建設(株)が「建設人材育成優良企業表彰」を受賞

今年度新たに創設された、国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会の「建設人材育成優良企業表彰」で、加賀建設(株)が不動産・建設経済局長賞を受賞しました。11月22日(火)、北陸地方整備局において表彰伝達式が行われ、小野田吉純建政部長から鶴山雄一社長に賞状が伝達されました。加賀建設(株)では、資格取得ロードマップを作成し、入社3年目までは業務習得基準に基づいたOJT教育を実施しているほか、CCUSのメリットを協力会社に説明するとともに、キャリアアップのモデルを掲載するなどの取り組みを実施しています。2019年に「えるぼし3つ星認定」、2020年に「くるみん認定」を受けています。



鶴山雄一社長(右端)

## 出前講座の開催(小松市立板津中学校)

開催日時 令和4年11月17日(木) 13:30~14:40  
開催場所 小松市立板津中学校  
参加者 2年生14名、小松能美建設業協会2名、県協会事務局1名

### 概要

建設青年委員会(委員長 明翫圭祐)が今年度から実施している講座で、2年生14名が参加した。最初にミニドローンの操作体験が行われた。その後、(株)吉光組の関戸友哉氏からライダーセンサーを用いた現場の3D化の説明が行われ、生徒たちは興味津々で見学していた。最後に(株)吉光組の吉光成寛副社長から、土木、建築についてのプレゼンテーションが行われ、質疑応答では、生徒から「休みはとれますか?」「どんな資格が必要ですか?」等の質問があり、「工期・天候によるが以前と比べて休みはとれる」「土木施工管理技士等の資格が必要」等と丁寧に回答した。



プレゼンテーション



質疑応答

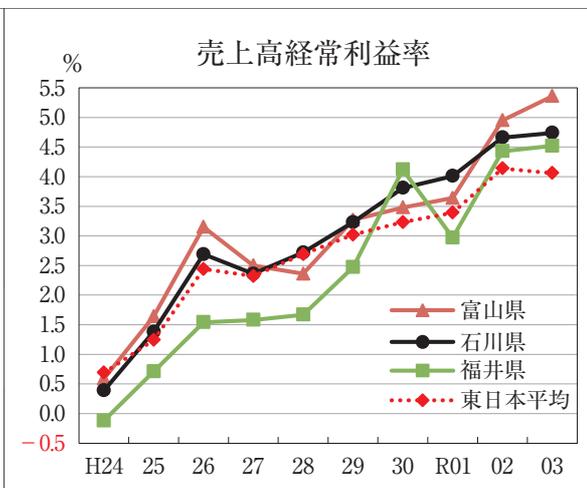
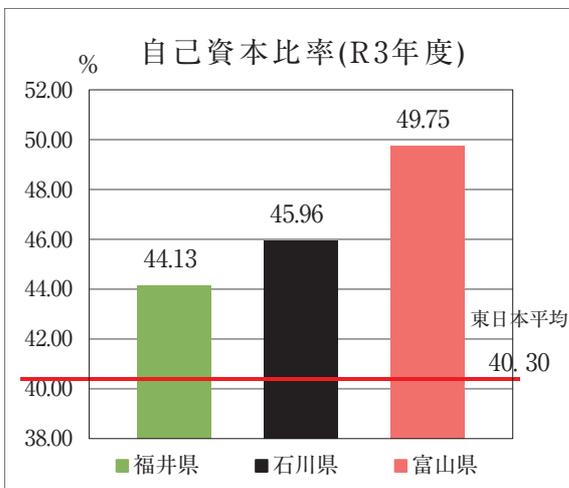
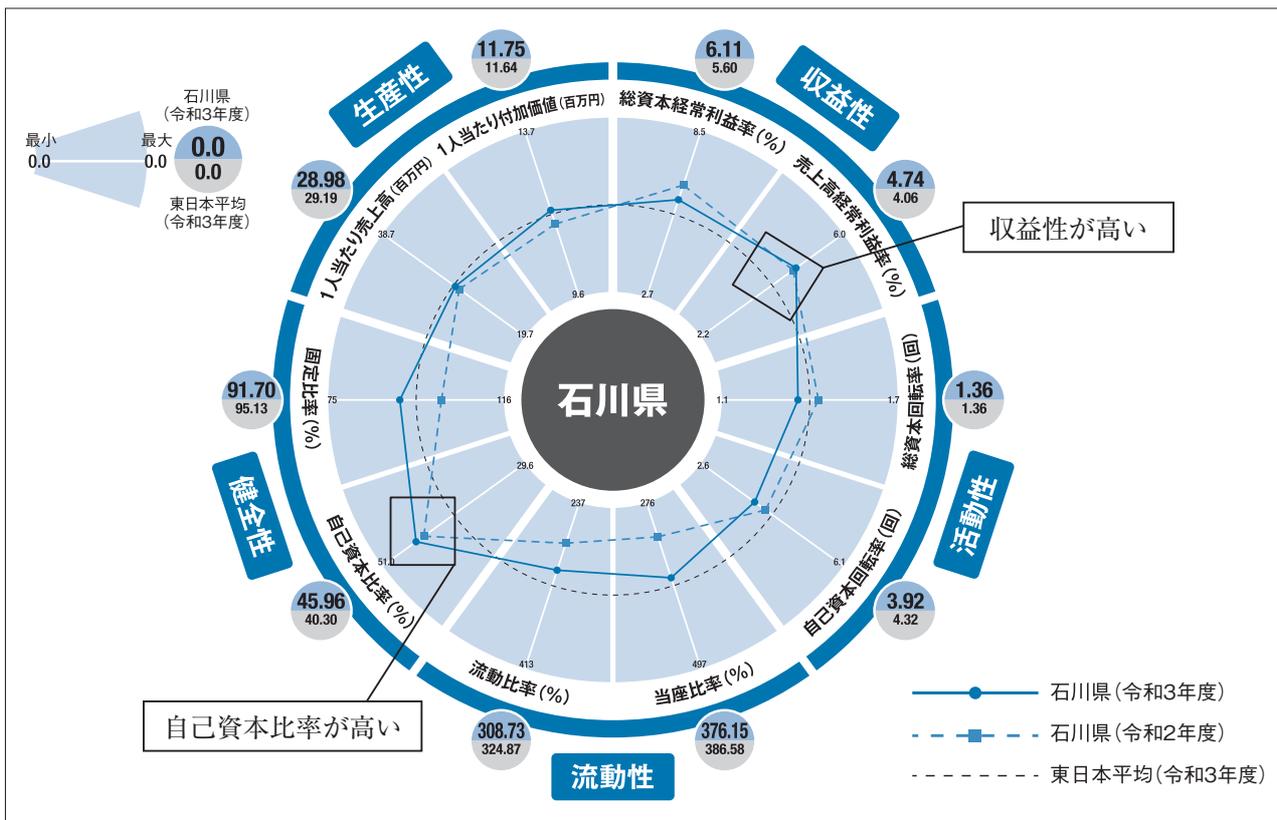
# 県内建設企業の財務内容の特徴

～『建設業の財務統計指標 令和3年度決算分析』より～

東日本建設業保証(株) 石川支店

## 【令和3年度の特徴】

- ・売上高に対して、どれだけの経常的な利益を上げたかを表し、企業の財務力を含めた収益力を総合的に表す「売上高経常利益率」は前年度及び今年度の東日本平均を上回っています。
- ・総資本に対する自己資本の割合を表し、企業資本の調達源泉の健全性、資本蓄積の度合いを表す「自己資本比率」は、東日本平均を大きく上回り、45.96%となっています。



出典：東日本建設業保証『建設業の財務統計指標』 <https://www.ejcs.co.jp/report/indicators/>

注)『建設業の財務統計指標』は、東日本建設業保証(株)へ提出された決算書により、売上高別、地区別・都県別に経営指標をまとめたものです。令和3年度の石川県内の集計企業数は680社です。

## 地区協会コーナー

# 金沢ブランドスパイラルアップ・プロジェクト 未来への扉「金沢をつくる」

(一社)金沢建設業協会

### ■ホームページ「未来への扉」の開設

金沢建設業協会はホームページ「未来への扉」を通じて、建設業に携わる私たちの以下の3つの想いを中心に情報を発信しています。

#### 1 金沢のゆたかな建築文化の発信

歴史や伝統、学術、文化などの個性を守り、磨きを高めてきた金沢は、他都市に類を見ない資産を有しています。金沢21世紀美術館や鈴木大拙館など、国内外から評価を得た現代建築がまちのシンボルとなっているほか、城下町として発展した中心市街地には歴史的なまちなみや建造物も数多く存在しています。そんな歴史的建造物との新たな融合が生み出す品格と機能が両立した「歴史都市・金沢」の魅力を発信します。

#### 2 私たち建設業者の想いの発信

建設業はひととき大きなものづくりを行います。成果物としてできあがるのは大きな建造物。ビルや施設は誰かの仕事場や遊び場、待ち合わせ場所として機能し、橋や道路などは毎日たくさんの人や車が往来します。自分が建設に携わった建造物が地図に残り、子どもや孫の世代まで残るという感動は、建設業従事者にとって何よりのやりがいだと感じています。建設業＝「一番大きなものづくり(街づくり)」の魅力を私たち自身の働く姿を通して発信します。

#### 3 次世代に向けた「つくる楽しさ」の発信

家ではじめて作った工作も、てっぺんまで見えないような大きな建物もすべてのモノづくりは、一人一人のその手から生み出されます。次代を担う子どもたちにモノづくりの楽しさを伝え、興味関心を喚起することは、地域の将来を見据えたうえで、重要な使命であると考えています。地域の未来を担う子どもたちに向けて、つくることの楽しさと魅力を発信します。



ホームページ「未来への扉」トップページ



イメージアップ工事看板



QRコード

### ■イメージアップ工事看板の設置

未来への扉「金沢をつくる」というテーマのイメージアップ工事看板のデザインを、金沢市、金沢市教育委員会に後援いただいたコンテストで決定し、昨年10月から金沢市の協力を得て、金沢市内の建設現場に設置しています。

この看板に記載されたQRコードからホームページ「未来への扉」特設サイトを閲覧することができるようになっており、金沢ブランドを高めるための情報発信の入口としています。

## 志賀中学校で職業講話

(一社)羽咋郡市建設業協会

11月17日(木)、志賀町立志賀中学校において、2年生76人を対象に「職業講話」が実施された。

職業講話とは、「実際に現場で働く人」が講師として招かれ、生徒に生きた社会教育として様々な職種の各種仕事内容や業界の実情を話す場の事で、昨年に続き、建設業界の職業人として、地元、(株)稲岡建設の稲岡健太郎氏が招かれた。

稲岡氏は、「建設業はどんな仕事」と題し、日常生活に必要なライフラインや道路・橋・ビルなどの建設、また、災害、除雪対応などの地域の安全・安心の確保に携わる建設業の仕事内容や建設業での女性の活躍も紹介した。終了後、生徒からは「女性が建設現場で働いていることを初めて知った」などの感想があった。



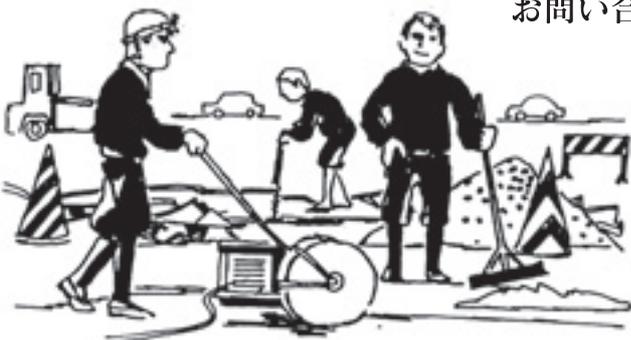
稲岡健太郎 氏



## 不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度  
自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社  
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

# 今月の「輝き！」さん

No. 93



## 株式会社丸西組 りゅうだい 上田 竜大さん

所 属：建築部  
 経験年数：3年8ヶ月  
 年 齢：24歳

小松市白江町の株式会社丸西組に「今月の輝きさん」を訪ねました。

ーあなたの会社について教えてください。

当社は、昭和24年9月に小松市小寺町で丸西組として創業し、土地改良や灌漑用水などの農業土木工事を請け負っていました。昭和37年4月に(株)丸西組を設立。現在は、土木・建築工事をはじめ建設工事全般の請負、企画、設計、監理、施工を行っています。関連会社として、橋梁やトンネル、下水道等のインフラ長寿命化工事を行う(株)ウエストサークル、有料老人ホームの運営や介護福祉事業を行うニシ・ウエルネス(株)があります。

ー建設業を選んだ理由、入社の一動機等について教えてください。

子供の頃からものづくりに携わりたいという思いがあり、高等専門学校の建築学科に入学しました。建築について勉強していく中で、将来は学んだことを地域に役立てることができる場所で働きたいと思うようになりました。就職にあたり、県内の建設業を調べるうちに丸西組を知り、「誠実に事にあたる」、「信用を重

んずる」、「和を大切にする」という社訓や、地域に密着した企業経営であることに惹かれました。

ー入社後4年になりますが感想は？

現在、民間の工場新築現場を担当しています。現場での安全管理や協力企業の方々との連絡調整、工事の進捗・進度確認、工事写真の撮影など、大変なこともあります。完成後には目に見える形で結果（構造物）が残るので大きな達成感を得ることができます。この仕事を選んでよかったと思います。

ー思い出に残る現場、苦労した現場は？

まだ経験が浅く担当した現場も少ないのですが、どの現場にもそれぞれ思い出があります。特に苦労したという現場はありませんが、しいて言えば、今担当している現場は、上司の下である程度の仕事は任せて頂いており、苦労というよりも大きな責任を感じています。

ー休日の過ごし方、趣味等について教えてください。

高専時代に陸上部に所属していたこともあり、ランニングを趣味としています。休日には自宅周辺等をランニングし、美味しい空気を吸いながら心地よい汗を流しています。また、高専OB駅伝チームの一員として県内の駅伝大会にも参加しています。今年の河北潟一周駅伝競走大会では、「同好会の部、3部クラス」で5位に入賞することができました。

ー将来の夢、目標は？

1級建築施工管理技士の資格取得が当面の目標です。将来的には建築士の免許取得も考えています。現場管理の仕事は、いろいろな方々と接する機会が多いのでコミュニケーション能力が大切です。まずは、現場全体を上手くまとめ上げることができる「信頼される現場監督」になりたいと思います。



## けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

## 協会だより

# 第1回「いしかわインフラ・フォトクリップ」

## ～建設フォトコンテスト～

### 入賞作品の紹介

石川県土木部と(一社)石川県建設業協会では、建設業に携わる人たちの様子、作り出されたインフラが生活の中で活かされる様子を写した写真を通じて、多くの人に建設業の大切さや魅力を伝え、建設業に興味を持ってもらえるよう、「いしかわインフラ・フォトクリップ」と題してフォトコンテストを実施しました。11月15日(火)、写真家の山崎エリナ氏を審査員に迎え慎重な選考(審査)の結果、応募総数148点の中から以下の作品が最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞に選ばれました。12月2日(金)、県庁19階展望ロビーにおいて表彰式が行われ、鈴木裕司土木部長、平櫻 保会長から、入賞者に賞状と副賞が手渡されました。なお、入賞作品他60点が、12月2日(金)から12月11日(日)まで県庁19階展望ロビーに展示されました。



#### 最優秀賞

有山 啓太 「ちょっと一息」

#### 優秀賞

2点

村北ひな子 「全集中！」

若林 千晶 「わくわくする図書館」

#### 審査員特別賞

3点

角屋 雄太 「チョット撫でるだけ」

萩原 朋子 「笑顔はじける」

村松 裕紀 「仕事人」

#### 審査員 山崎エリナ氏 コメント

第1回から皆様の力作がたくさん集まり、審査に大変悩みました。

現場の女性活躍の視点、現場の人の真剣な表情、現場作業する連携プレイ、子供たちの笑顔など、日常では見逃しそうな一瞬を切り取った写真はどれもキラキラと輝いていました。

コメントを読みながら一つ一つ応募作品を見ていると、被写体への思いが込められていて、あたたかい気持ちにさせられました。

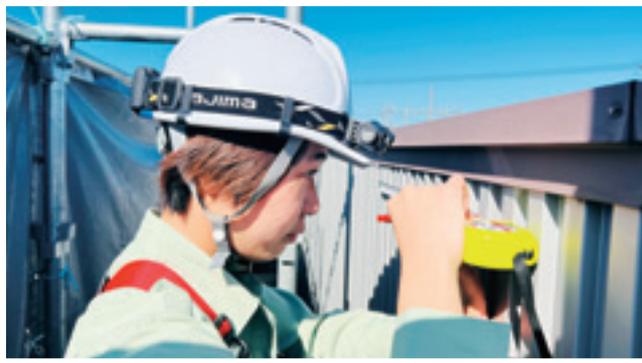
来年、再来年と今後も期待する思いも込めて、審査委員の皆様とさまざまな視点で選出させていただきます。更なる「石川県愛に溢れる」力作を楽しみにしております。

最優秀賞

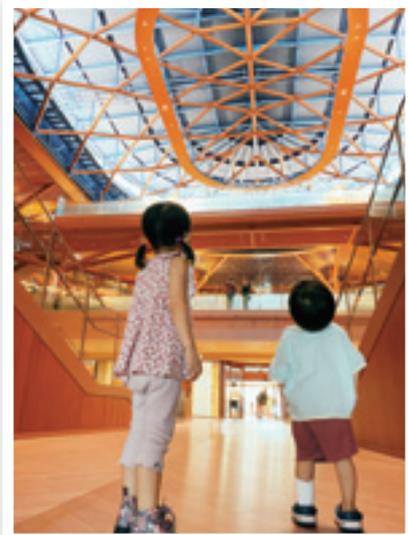


有山啓太 「ちょっと一息」

優秀賞



村北ひな子 「全集中！」



若林千晶 「わくわくする図書館」

審査員特別賞



角屋雄太 「チョット撫でるだけ」



萩原朋子 「笑顔はじける」



村松裕紀 「仕事人」

## 委員会の開催

### 土木委員会

#### ◎施工対策部会工事現地検討会の開催

開催日時 令和4年11月10日(木)、11月15日(火) 9:00~14:00  
 開催場所 県土木部所管工事箇所(南加賀地区、白山野々市地区、  
 県央地区、中能登地区、奥能登地区)  
 出席者 石川県各土木総合事務所(発注者)  
 工事施工者(受注者)  
 設計コンサルタント(設計担当者)  
 県協会土木委員(全員参加)  
 地区協会(関係者) 合計 約100名

#### 概要

現地検討会は工事施工中の現場を点検し、工事現場での設計上の課題や疑問点などについて、工事発注者である土木事務所の担当官、工事設計を担当した設計コンサルタントの技術者、工事施工者、地区協会員、土木委員会委員が一堂に会して意見交換会を行い、より良い社会資本整備を目指すことを目的に毎年実施している。

今年度は、県内5土木総合事務所管内で10件の工事を選定し、約100名の参加により、それぞれの立場から工事点検結果(改善点等)について、意見交換を行った。



現場点検状況



意見交換会状況

#### ◎石川県土木部との意見交換会の開催

開催日時 令和4年11月28日(月) 15:00~17:30  
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ  
 出席者 石川県土木部 口田光也技監以下6名  
 県協会 鶴山市副会長、山岸 勇専務理事  
 土木委員会 正副委員長4名、委員45名、事務局1名

#### 概要

竹腰勇ノ介委員長の挨拶に続き、口田技監から、「石川県土木部における最近の動向について」と題し、9月補正予算、令和4年8月豪雨、最近の話題などについて講演を頂いた。

意見交換会では、土木委員会から、入札・契約、総合評価関係(3議題)、設計・積算関係(3議題)、施工関係(3議題)、監督・検査関係(1議題)、除雪関係や設計図書、工事施工の円滑化4点セット、スライド条項などの14議題について趣旨説明の後、県土木部からの回答を受け活発な意見交換を行った。



口田技監による講演



意見交換会

## 建築委員会

### ◎技術・安全部会の開催

開催日時 令和4年11月16日(水) 10:30~12:00  
 開催場所 石川県建設業総合センター  
 出席者 部会長以下8名、事務局1名

#### 概要

坂東久雄部会長の挨拶の後、県、市町発注工事に対するアンケート調査、安全パトロールの実施等について意見交換を行った。

#### 〈議題〉

1. アンケート調査の実施について
2. 安全パトロールの実施について
3. その他  
能登地区、加賀地区合同建築委員会での要望結果について



### ◎北陸地方整備局営繕部との意見交換会の開催

開催日時 令和4年11月21日(月) 12:45~14:30  
 開催場所 ホテル日航金沢 4階 鶴の間  
 出席者 北陸地方整備局営繕部 野口 久部長以下6名  
 建築委員会 岡 昌弘委員長代行以下12名、事務局1名

#### 概要

野口営繕部長、岡建築委員長代行の挨拶に続き、北陸地方整備局営繕部からの情報提供の後、梅谷基樹総務・企画部会長から、当建築委員会の要望事項を説明し意見交換を行った。



### ◎視察・研修の実施

実施日時 令和4年11月23日(水)~25日(金)  
 視察先 熱海と伊豆「川奈」  
 出席者 役員17名、事務局1名

#### 概要

日本の温泉都市を代表する熱海から相模灘や伊豆諸島を望む川奈エリアの公共インフラの整備状況、伝統的な木造家屋、特徴あるリゾートホテル等の施設を視察するとともに、参加委員で活動内容等について意見交換を行った。



十国峠



意見交換会

## 土地改良委員会

### ◎県央農林総合事務所との意見交換会の開催

開催日時 令和4年11月4日(金) 14:00~15:30  
 開催場所 県央農林総合事務所  
 出席者 県央農林総合事務所長以下5名  
 委員長以下10名

#### 概要

岡田康晴委員長及び寺崎信二県央農林総合事務所長の挨拶に続き、県央農林総合事務所から、予算、事業概要、発注見通し、基準改訂等について情報提供があり、当委員会からは、意見・要望事項及び施工実態アンケート調査の結果について報告した。その後、施工中の円滑な工事実施等に向け意見交換を行った。



### ◎農林水産部長並びに農林総合事務所長への施策提案

日 時 等    令和4年11月14日(月) 石井克欣農林水産部長  
                   21日(月) 金子直太南加賀農林総合事務所長、川崎智之石川農林総合事務所長  
                   25日(金) 松村武志中能登農林総合事務所長、山本藤潤奥能登農林総合事務所長

出 席 者    正副委員長、事務局1名

#### 概 要

岡田康晴委員長の挨拶に続き、石井克欣農林水産部長、各農林総合事務所長に「農業農村整備事業の推進に関する提案書」を手渡し要望内容について説明した後、農林水産部から回答を受け、活発な意見交換を行った。

#### 〈要望事項〉

- ・ 予算の持続的かつ安定的確保、工事の受注機会の確保、改正品確法の徹底

#### 〈報告事項〉

昨年度完了工事を対象とした「令和4年度施工実態アンケート調査結果」



農林水産部



南加賀農林総合事務所



石川農林総合事務所



中能登農林総合事務所



奥能登農林総合事務所

## ◎北陸農政局長等への施策提案

日時等 令和4年11月24日(木) 北陸農政局長  
 11月28日(月) 北陸土地改良調査管理事務所長、河北潟周辺農地防災事業所長  
 出席者 中市勝也副会長、正副委員長、事務局1名

### 概要

岡田康晴委員長の挨拶に続き、川合規史北陸農政局長、今井幸彦西北陸土地改良調査管理事務所長、家元隆佳河北潟周辺農地防災事業所長に「農業農村整備事業の推進に関する提案書」を手渡し提案内容について説明した後、北陸農政局から回答を受け、活発な意見交換を行った。

### 〈要望事項〉

- ・ 予算の持続的かつ安定的確保
- ・ 工事の受注機会の確保
- ・ 改正品確法の徹底

### 〈報告事項〉

昨年度完了工事を対象とした  
 「令和4年度施工実態アンケート調査結果」



北陸農政局



西北陸土地改良調査管理事務所



河北潟周辺農地防災事業所

**令和4年** ～交通マナーアップいしかわ～

# 年末の交通安全県民運動

**期間 12月11日(日)～12月20日(火)**

運動の重点

- ◆ 高齢者の交通事故防止（北陸三県統一重点）
- ◆ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ◆ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- ◆ 冬道での安全走行の徹底
- ◆ 全ての座席のシートベルト着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

石川県・石川県交通安全推進協議会

お問い合わせ／石川県生活環境部生活安全課（電話 076-225-1387）

## 広報・研修委員会

### ◎「全体会議」の開催

開催日時 令和4年11月21日(月) 14:30~16:30

開催場所 加賀市柴山町 ホテルアローレ

出席者 正副委員長3名、委員8名、事務局3名

#### 概要

高田直人委員長の挨拶に続き、下記議題について審議・報告を行った。

委員会終了後、小出仙憲康 加賀市政策戦略部スマートシティ課マネジャーを講師に招き、「スマートシティ加賀の概要」と題する講演をいただいた。

小出仙マネジャーは、AIやIoTなどの先端技術を社会実装することで、様々な地域課題を解決するとともに、新規事業の創出を行うことで、市民生活の質の向上を図り、人口減少に歯止めをかけることを目的にスマートシティに取り組んでいることを紹介した。



全体会議



講演会（小出仙憲康マネジャー）

#### 〈議題〉

1. 協会報12月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ 2022年度ドローン講習会について

## 建設総合センター建設基本計画策定特別委員会

### ◎「群馬建設会館」視察

実施日時 令和4年11月9日(水)

視察先 (一社)群馬県建設業協会

出席者 群馬県協会 青柳 剛会長、藤塚永治専務理事  
以下役員6名

石川県協会 山田外志雄委員長 以下委員4名、  
山岸 勇専務理事、事務局1名

#### 概要

建設総合センター建設基本計画策定に向けて、先進事例となる群馬建設会館を視察し、竣工までの経緯等についてヒアリングを行った。

青柳会長の歓迎挨拶を受け、山田委員長から視察調査の趣旨説明後、事務局から説明を受けた。建て替えに至った経緯や運営等に関して質疑応答が行われた。

- ・旧群馬建設会館 昭和48年竣工（40年以上経過）
- ・新群馬建設会館 平成30年11月竣工 延面積 2,979㎡程度



群馬建設会館

## 石川県土木施工管理技士会だより

### 現場視察・研修の開催

開催日時 令和4年11月8日(火)～9日(水)

視察先

- ・2025年大阪・関西万博建設予定地
- ・Panasonic 松下幸之助歴史館・ものづくりイズム館
- ・大阪造幣局造幣博物館
- ・大阪歴史博物館
- ・新喜劇等鑑賞

出席者 会長以下役員14名、事務局2名

#### 概要

2025年の大阪・関西万博の会場予定地である「<sup>ゆめしま</sup>夢洲」のインフラ整備状況等を視察した。また、Panasonic 松下幸之助歴史館・ものづくりイズム館では、経営哲学やものづくりの意義について研修を行った。明治時代に火力発電所として建てられた建物の造幣博物館では、江戸時代の古い貨幣をはじめとした貨幣の歴史や日本の最新の貨幣製造技術を知ることができた。大阪歴史博物館では、大阪の歴史を様々な手法でリアルに再現した学べる博物館であった。最終日には、日本の笑いの殿堂である「なんばグランド花月」で新喜劇を鑑賞した。テレビとは異なる臨場感で芸人、舞台を楽しむことができ、大変実りのある現場視察・研修となった。



集合写真（さきしまコスモタワー展望台にて）



研修状況



大阪歴史博物館から大阪城を望む



万博建設予定地を遠望

# 業界時報

## 労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和4年分）

令和4年10月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	① 7	① (18) 45	3	② (18) 55	(14) 65	⑤ 985
小松監督署	10	(5) 8	4	(5) 22	① (6) 18	365
七尾監督署	3	(6) 7	4	(6) 14	① (4) 14	133
穴水監督署	4	(4) 9	2	(4) 15	(3) 14	② 143
計	① 24	① (33) 69	13	② (33) 106	② (27) 111	⑦ 1,626
前年同期	35	① (27) 61	① 15	② (27) 111		④ 1,069

( )内は木建工事 ○内は死亡者数  
 対前年同期比の増減 建設業：111件→106件【5件（4.5%）減少】 全産業：1,069件→1,626件【557件（52.1%）増加】  
 コロナウイルス感染症による死傷災害（10月末現在前年同期比）：建設業：4件→15件、全産業：144件→722件

## 令和4年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
8月分	97	229	42.4%	6,812	2,992	227.7%	6,909	3,221	214.5%
9月分	430	155	277.4%	2,969	1,871	158.7%	3,399	2,026	167.8%
10月分	190	362	52.5%	3,852	1,451	265.5%	4,042	1,813	222.9%
年度累計	1,685	1,456	115.7%	19,781	16,165	122.4%	21,466	17,621	121.8%
2年度累計		1,307	128.9%		10,520	188.0%		11,827	181.5%
元年度累計		2,068	81.5%		16,638	118.9%		18,706	114.8%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
8月分	4,797	4,590	104.5%	656	725	90.5%	5,453	5,315	102.6%
9月分	6,207	5,043	123.1%	264	2,936	9.0%	6,471	7,979	81.1%
10月分	3,559	2,432	146.3%	620	1,244	49.8%	4,179	3,676	113.7%
年度累計	29,854	28,418	105.1%	5,160	10,928	47.2%	35,014	39,346	89.0%
2年度累計		29,381	101.6%		14,377	35.9%		43,758	80.0%
元年度累計		29,948	99.7%		10,449	49.4%		40,397	86.7%

合 計（民間+官公庁）

	令和4年度	令和3年度	%
8月分	12,362	8,536	144.8%
9月分	9,870	10,005	98.7%
10月分	8,221	5,489	149.8%

	令和4年度	令和3年度	%
年度累計	56,480	56,967	99.1%
2年度累計		55,585	101.6%
元年度累計		59,103	95.6%

## 会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
(株)駒津組	(代表者) 小松 廣成 (所在地) 金沢市三口新町1丁目18-7	(代表者) 小松 正俊 (所在地) 金沢市三口新町1丁目19-1	令和4年11月1日
北能産業(株)	(所在地) 鳳珠郡能登町字柳田仁部72-2	(所在地) 鳳珠郡能登町字柳田仁部70	令和4年11月1日

なお、変更があった時点で届け出頂くようお願い致します。

## 新社長紹介



### 株式会社北野組

所在地 石川県白山市鶴来新町タ100-1

氏名 北野大輔

就任年月日 令和4年11月1日

趣味 ソフトテニス

#### 社長としての抱負

この度、代表取締役社長に就任しました北野大輔と申します。ここ数年のコロナ禍によって、生活スタイルや社会の仕組みが変わりました。また、建設業界においても担い手の不足、材料の高騰、災害の発生等と非常に厳しい状況にあります。当社は従業員と協力会社の皆で協力し、地域の発展に取り組んで参りますので、今後ともより一層のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

## 県協会からのお知らせ

### 令和4年12月行事予定

12月 1日(木) 建設業振興基金事務局合同研修会(～2日) (東京 建設業振興基金会議室ほか)	8日(木) 全国土木施工管理技士会連合会 事務局長等会議 (東京 アルカディア市ヶ谷)
2日(金) いしかわインフラ・フォトクリップ表彰式 (石川県庁)	12日(月) 会報編集委員会
建設業法令順守に関する講習会 (Web形式)	13日(火) 全建理事会・地域懇談会等の意見交換会 (東京 経団連会館)
全国建設青年会議全国大会(東京 明治記念館)	14日(水) 福祉共済団 説明(～15日) (鳳輪地区)
建築委員会安全パトロール (加賀地域(木場潟公園整備事業))	15日(木) 金沢市立工業高校(土木科)意見交換会 (金沢市立工業高校)
建築委員会全体会議(第2回)(まつ家(小松市))	北陸建設界担い手確保・育成推進協議会 (北陸地方整備局(Web併用))
5日(月) 正副会長会議	16日(金) 土木委員会 工事現地検討会班長会議 (金沢市内)
石川県産業教育振興会研究協議会 (金沢国際ホテル)	19日(月) 石川県土木施工管理技士会 DVD講習会
6日(火) 羽咋工業高校 意見交換会(羽咋工業高校)	20日(火) 小松工業高校 意見交換会(小松工業高校)
建設資材対策北陸地方連絡会 (北陸地方整備局(WEB会議))	理事会・知事懇談会(ホテル日航金沢)
北陸地方建設事業推進協議会 建設経済対策部会 (北陸地方整備局(WEB会議))	22日(木) 品質管理監査会議(KKRホテル金沢)
	石川県土木施工管理技士会 役員会 (金沢東急ホテル)
	23日(金) けんせつフェア北陸in金沢2023 幹事会 (新潟 北陸技術事務所)

令和5年1月以降の行事予定

- 1月 4日(水) 経済3団体新年互礼会  
(ANAクラウンプラザホテル金沢)
- 10日(火) 建築設計等7団体合同新年互礼会  
(ホテル日航金沢)
- 16日(月) けんせつフェア北陸in金沢2023 実行委員会  
(北陸地方整備局)  
土地改良委員会 新年会 (金沢市内)
- 17日(火) 土地改良委員会 技術検討部会  
北陸ブロックCCUS連絡会議 (WEB会議)
- 19日(木) 組合・協会合同新年会 (ホテル日航金沢)
- 23日(月) 全国建産連理事会・協議員会  
(東京 ルポール麹町)
- 27日(金) 土木委員会 新年会 (和倉温泉 のと楽)
- 2月 6日(月) 正副会長会議  
常任理事会
- 10日(金) 全建総務委員会 (東京 東京建設会館)
- 15日(水) 全建理事会 (東京 東京建設会館)
- 24日(金) 北陸地方整備局との意見交換会(ホテル日航金沢)

- 3月 3日(金) 正副会長会議
- 7日(火) 北陸三県技士会と北陸地方整備局との意見交換会  
(新潟 アートホテル新潟駅前)
- 9日(木) 土木委員会 現場視察・研修会(～11日) (九州)
- 13日(月) 税財務講習会
- 14日(火) 全建理事会・協議員会 (東京 経団連会館)
- 23日(木) 全建専務理事・事務局長会議 (東京 鉄鋼会館)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行  
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、  
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当  
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 9日(金) 監理技術者講習会  
建築部会：工事現場安全ノリロール・年末懇親会  
役員会：理事会及び年末懇親会
  - 13日(火) 青年委員会：未来の担い手確保・育成S
  - 14日(水) 青年委員会：市立工業高校土木科との意見交換会
  - 15日(木) BCP訓練
  - 16日(金) 県協会理事会・知事懇談会
  - 20日(火)
- 《お知らせ》
- 1月24日(火) 協会・組合合同新年会
  - 30日(月) 土木部会：運営委員会

(一社)加賀建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 2日(金) 土木委員会 講習会・懇親会
  - 9日(金) 役員会・役員懇親会
  - 20日(火) 小松工業高校 企業ガイダンス  
県協会理事会・知事懇談会
  - 21日(水) 建防災加賀分会 研修講演会
- 《お知らせ》
- 1月11日(水) 新年互礼会

(一社)小松能美建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 5日(月) 理事会・忘年会
  - 20日(火) 小松工業高校企業ガイダンス  
県協会理事会・知事懇談会

(一社)白山野々市建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 2日(金) 監理技術者講習会
  - 13日(火) 役員会
  - 14日(水) 翠星高校現場見学会
  - 20日(火) 県協会理事会・知事懇談会
- 《お知らせ》
- 1月23日(月) 新年互礼会

河北郡市土建協同組合

- 《行事予定》
- 12月20日(火) 県協会理事会・知事懇談会

(一社)羽咋郡市建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 6日(火) 羽咋工業高校生との意見交換会
  - 20日(火) 県協会理事会・知事懇談会

- 《お知らせ》
- 1月27日(金) 協会・資材組合合同新年会
  - 2月下旬 役員会
  - 3月下旬 役員会

(一社)七尾鹿島建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 2日(金) 担い手確保・育成委員会
  - 9日(金) 土木委員会研修会
  - 14日(水) 監理技術者講習会
  - 16日(金) 働き方改革セミナー
  - 20日(火) 県協会理事会・知事懇談会

(一社)鳳輪建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 7日(水) 理事会
  - 13日(火) ハローワーク輪島雇用対策推進協議会  
輪島・穴水・門前地域労働力活性化推進会議
  - 20日(火) 県協会理事会・知事懇談会

(一社)珠洲建設業協会

- 《行事予定》
- 12月14日(水) 理事会
  - 19日(月) 珠洲市長との意見交換会
  - 20日(火) 県協会理事会・知事懇談会



# 建設事業主のみなさん

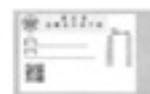
「建設技能者の人材確保・育成」「現場作業員の福祉の向上」  
のために建退共制度に加入しませんか!

建設業の退職金は  
日本全国どこの現場でも  
公共工事も民間工事も

# 建退共



独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
**建設業退職金共済事業本部**  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866



建退共



お問い合わせは

**建退共石川県支部**

〒921-8036 金沢市弥生2-1-23 (石川県建設総合センター1F)  
TEL076-242-2608(代) FAX076-241-9258

# 令和の時代も信頼と安心

労災上乗せ補償は

# 建設共済 保険

ともに歩み、ともに支える。

掛金が魅力

労働者と企業のリスクをカバー  
(死亡及び障害1~7級、傷病1~3級)

契約者に役立つ事業充実

### 育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

### 労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

おかげさまで50年

50<sup>th</sup>

契約者と業界の発展のために  
建設共済保険

契約者と業界の発展のために

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

## 公益財団法人 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階  
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474

■ 取扱機関：(一社)石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2-1-23

Tel. 076-242-1161 Fax. 076-241-9258

